



護摩を焚き、火の上を渡る



色とりどりのコスモス摘みが楽しめた

## 伝統の荒行！火渡り修行 ～利根川河川敷祭～

10月14日、利根川河川敷を会場に「河川敷祭」を開催し、大勢の見物客で賑わいました。

当日は神崎寺伝統の荒行、火渡り修行が行われ、山伏姿の修験者が炎の上を素足で渡り歩きました。修験者の後には、火勢を弱めて信徒や見物客も無病息災を祈願して火渡りを行いました。また、同所の船着場を利用してプレジャーボートの体験乗船やさっせん舟乗船も行われ、楽しい秋の一日を過ごしました。



水面を猛スピードで走るプレジャーボート

## 自転車事故の怖さを実感！ 神崎中スケアード・ストレイト事業

9月25日、神崎中学校においてスケアード・ストレイト事業（主催：千葉県、千葉県警察、県教育委員会、香取警察署）が開催されました。当日は、校庭においてスタントマンによる交通事故再現のほか、自転車での実技体験などが行われました。

交通事故再現では、目の前での衝突事故に生徒たちは衝撃を受けていました。また、自転車事故では加害者となる場合もあり、日頃の交通安全がいかに大切なことを再認識していました。

※スケアード・ストレイトとは、恐怖を実感することで、それにつながる危険行為を未然に防ぐ教育手法。



スタントマンの事故再現で恐怖を実感

## 非常用LPGガス発電機が寄贈されました

一般社団法人千葉県LPGガス協会より、非常用LPGガス発電機が町に寄贈されました。県LPGガス協会では、県や県内54市町村への発電機の寄贈を計画しています。

プロパンガスは、東日本大震災の際にも備蓄品として使用でき、災害に強く非常用燃料として有効です。今回の発電機はLPGガスを燃料としており、災害時の非常用電源となります。また、発電機を使用するためのユニットの取付工事は、県LPGガス協会香取支部が負担して無償で設置されました。



石橋町長に発電機を寄贈した  
木内香取支部長（右端）